



## 若き女性研究者の快挙—小保方晴子さん

一月末に、明るいニュースが飛び込んできました。



理化学研究所の研究グループが「新しい万能細胞・STAP細胞に関する研究発表を行った」というニュースです。この研究成果が科学的に大きなインパクトをもつことと、研究を主導した小保方晴子さんが30歳の女性研究者であることから、連日のようにさまざまな角度で報道されています。

生まれて間もないマウスのリンパ球を、弱酸性の液体に30分ほど浸し、その後、培養したところ、さまざまな種類の細胞に変化する能力を維持する「遺伝子」が活性化することを突き止めました。そしてこの細胞をマウスの体内に入れると、実際に皮膚や筋肉などのさまざまな細胞に変化することが確認されたのです。

小保方さんは、3年前に博士号を取得したばかりです。

今回の成果では、理化学研究所の「チーム力」も注目ですが、当初は「誰も信じてくれなかった！」という小保方さんの独創を支えて育てました。

日本の若い研究者の独創が、生命科学の常識を覆したと言えるでしょう。

「研究の成果を出す」ことは、一朝一夕で出来る事ではありません。目標や信念がなければできないことだと思います。小保方晴子さんは、必ず人の役に立つ技術だ、人の役に立てたいと信じて、データを集め続けました。そして今も、『100年先の人類への貢献』という大目標を持ち続けています。

様々な分野で女性が活躍出来る社会を作ることが私の政策目標の一つです。日本の女性研究者の比率は14%、先進国で最低だと言われています。政府の科学技術基本計画では30%を目標に掲げていますが、出産などを機に研究現場を去る女性は多いのが現状です。

今回の快挙を機に、小保方さんのような研究者の方が活躍出来る「場作り」も必要だと強く感じました。

安川有里 政務活動事務所

〒239-0831 横須賀市久里浜4丁目5-4 久里浜ビル3F

TEL/FAX 046-838-3389

ホームページ: <http://www.minnano-yokosuka.com>

ブログ、フェイスブック、ツイッターなどで毎日発信中!

県議会議員 安川有里 政務活動報告書

討議資料

# We ♥ よこすか

No.27 2014.Feb.

Topics ♥活動レポート ♥子どもの貧困 ♥木造仮設住宅 ♥若き女性研究者の快挙



## 動画でも活動レポート

みなさんにもっと県議会議員の活動をわかりやすくお伝えするために、スタッフと会議を重ねたところ、様々なアイデアが出て来ました。

さっそく、ホームページの改良工事の準備を始めました。

そして、一番のチャレンジが、**Youtubeを使って、動画での活動報告**を行うことです。私は20歳~40歳代まで、アナウンサー&ディレクターとして活動していました。その経験を活かし、神奈川県・横須賀市の出来事や私自身の活動を、いくつかのテーマに分けて、動画でレポートしていきます。

「私たちの活動を報告して欲しい！」という方がいらっしやいましたら、ご連絡下さい。マイクを持ってレポートに伺います。おばさん県議の映像レポート、お楽しみに!



### 横須賀市選出神奈川県議会議員

## 安川有里 (やすかわ ゆり)

- ・早稲田大学教育学部卒業
- ・所属委員会  
環境農政常任委員会 環境審議会委員  
安全安心推進特別委員会
- ・横須賀三浦稲門会 常任幹事
- ・BBQエキスパート キャラバンメイト

